



沖縄県立首里東高等学

学校だより

第 12 号



# 東 雲

令和7年10月3日(金)

発行者 校長 伊志嶺嘉典

## 「東雲祭」盛況のうちに閉幕！

めざせ笑顔が絶えない東雲祭！限界突破でちばりよ～！

東雲祭二日目は、外部の方へも開放し初日以上の盛り上がりを見せました。保護者やご家族、地域の方々、中学生など多数の来場者が訪れてくださいました。中には朝8時から開場を待ちわびる小学生や園児の姿もあり、微笑ましく思いました。ご来場くださった皆様、生徒たちへ温かい応援と激励をいただき、ありがとうございました。

生徒たちも、個性豊かなコスチュームに身を包み、自分のクラス展示への見学を呼びかけるなど、初日以上に生き生きと東雲祭を満喫しているように感じられました。東雲祭の最後は、中庭で2年生音楽選択者による大合唱が披露され、全日程を無事に終了しました。

閉会式では、来場者と教職員による投票で決定した、最優秀クラス賞の表彰が行われ、見事1年4組が選ばれました。閉会式後は10組の出演者による後夜祭がスタートしました。素晴らしいパフォーマンスを見せ、会場を盛り上げてくれた出演者の皆さん、お疲れ様でした。

学校行事は、日々の授業だけでは得られない学びがあります。仲間との協働活動を通じてルールやマナーを守って目標に向かって取り組む経験は、豊かな人間関係を築く上で重要な役割を果たします。生徒たちが、東雲祭での経験

を、今後の学校生活に生かしてくれることを期待します。



## PTAの皆様へ感謝！東雲祭での温かいご支援

東雲祭では、PTAの皆様が二日間にわたりバザーを出店し、東雲祭を大いに盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。今年は、準備された沖縄そばが昨年の倍近い700食以上も提供され、多くの生徒や来場者の皆様に喜んでいただきました。その分、事前の計画から準備、そして当日の運営にかかるご苦労も多かったと拝察します。PTA役員の皆さんを中心に、多くの保護者の皆様のご協力に、改めて感謝申し上げます。

生徒たちの健全育成には、家庭・地域・学校が一体となった連携が不可欠です。今後とも温かく生徒たちを見守り、本校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

